

国際地震工学研修（津波防災コース）の研修生 （エジプト、ニカラグア、フィリピンから3名）が 釜石港湾口防波堤の復旧状況を視察されます

地震工学や津波防災などを専門とする国際地震工学研修（津波防災コース）の JICA 研修生3名が、釜石港湾口防波堤の復旧状況や GPS 波浪観測システムについて現地視察を行います。

当日は概要説明や、GPS 波浪観測計モニタールームの視察、港湾業務艇からの視察（荒天の場合は中止）を行う予定です。

記

- 日時：平成29年11月9日（木） 8：45～10：35
【釜石港湾事務所】
釜石港の概要説明 8：45～ 9：15
GPS 波浪観測計モニタールーム 9：15～ 9：25
【港湾業務艇】
港内視察 9：35～10：35
- 視察場所：釜石港内
- 視察者：6名
国際地震工学研修生3名、
 - ・モハメド モハメド エルセイド モハメド氏
（国立天文地球物理研究所 地震部門 エジプト国立地震ネットワーク研究所 研究助手）
 - ・ウルベルト グレブ グリージョ ロドリゲス氏
（ニカラグア国土地理院 地球物理部門 地震学研究员）
 - ・ベンズ ロドリゲス氏
（フィリピン火山・地震研究所 地震観測・地震予知部門 地震学研究员）国立研究開発法人建築研究所 国際地震工学センター2名、
JICA 研修監理員1名
- 集合場所：釜石港湾事務所2F 会議室（釜石市港町2-7-27）
- その他：視察行程概略（別紙参照）

※取材を希望される方は、11月8日(水) 14:00までに下記問い合わせ先
(企画調整課荒川、伊藤)まで別添申し込み様式にてFAXでお申し込み下さい。
(発表記者会：岩手県政記者クラブ、釜石市記者クラブ)

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 釜石港湾事務所

電話 0193 (22) 9118

FAX 0193 (22) 4651

副 所 長 伊藤 裕哉

企画調整課長 荒川 圭

集合場所



駐車場・車両通行制限



FAX：0193-22-4651

東北地方整備局 釜石港湾事務所 企画調整課 荒川、伊藤 行き
 件名：国際地震工学研修（津波防災コース）の研修生（エジプト、ニカラグア、フィリピンから3名）が釜石港湾口防波堤の復旧状況を視察されます

日 時：平成29年11月9日（木）8：45～10：35

【釜石港湾事務所】

釜石港の概要説明 8：45～ 9：15

GPS 波浪観測計モニタールーム 9：15～ 9：25

【港湾業務艇】

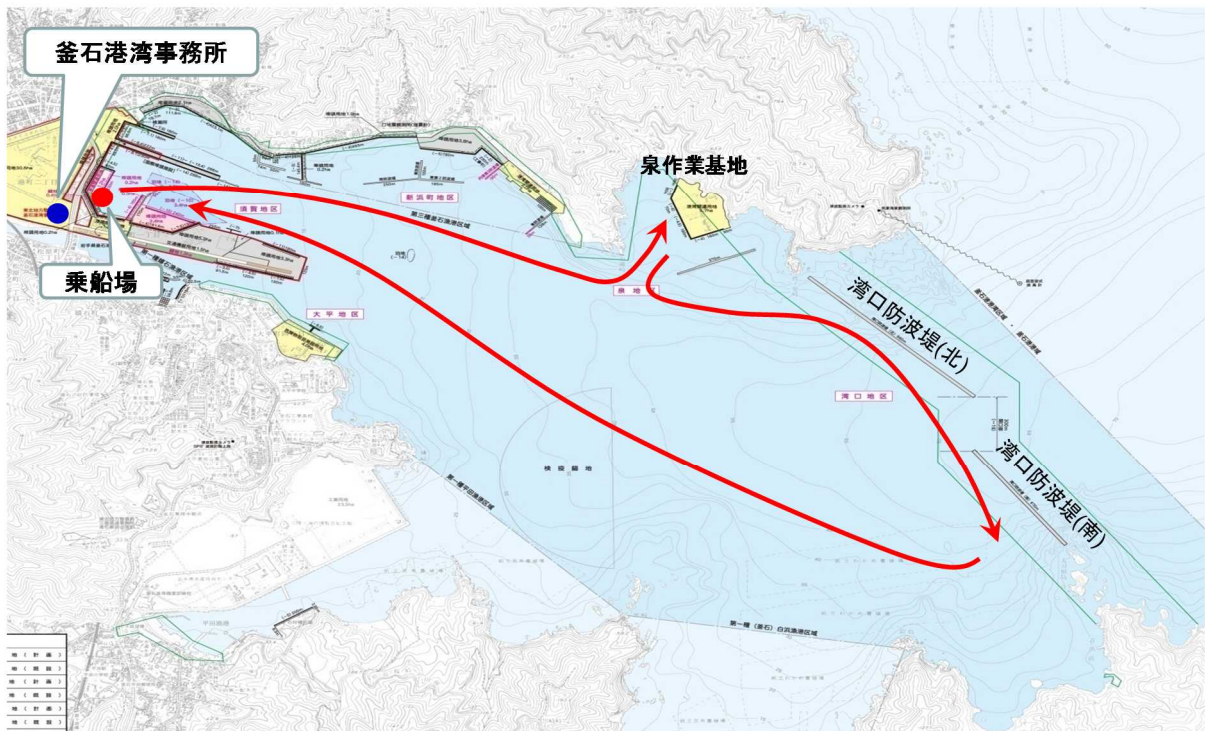
港内視察 9：35～10：35

場 所：釜石港湾事務所、釜石港

留意事項：

- 1) 海上視察は、当日の海象状況等によっては海上視察を中止する可能性があります。
中止する場合は、前日の夕方（17時）までにご連絡させていただきます。
- 2) 海上視察は当局の船舶（港湾業務艇くろがね）で実施します。
- 3) 当日は工事現場での視察、海上移動もあるためヘルメット、ライフジャケットの持参をお願いします。なお、ヘルメット、ライフジャケットを準備出来ない社については、こちらで手配可能ですので事前に連絡願います。（別添申し込み様式に○印を記載をお願いします）
- 4) 当局の船舶（港湾業務艇くろがね）には定員があるため、申し込みが定員を超える場合は、申込み先着順での乗船となりますことを予めご了承願います。
- 5) 海上視察の乗船場所への移動は、各自車で移動となります。
駐車位置の詳細については現地でご案内致します。（釜石港湾事務所→乗船場所）

■釜石港 視察ルート図



国際地震工学研修（津波防災コース）の研修生
（エジプト、ニカラグア、フィリピンから3名）が
釜石港湾口防波堤の復旧状況を視察されます

11 / 9取材申込について

■11月8日（水）14：00までに、ご連絡下さい。

会社名 所属	ふりがな	連絡先 （電話番号）※	E-mail FAX 番号	貸与希望品
	氏名			
				ヘルメット ライフジャケット
				ヘルメット ライフジャケット
				ヘルメット ライフジャケット

※中止の際に連絡をする都合上、確実に連絡のつく携帯番号も必ず記載願います。

宛先：企画調整課 荒川、伊藤(担当)